



減勢池部、隣接工区と接続！

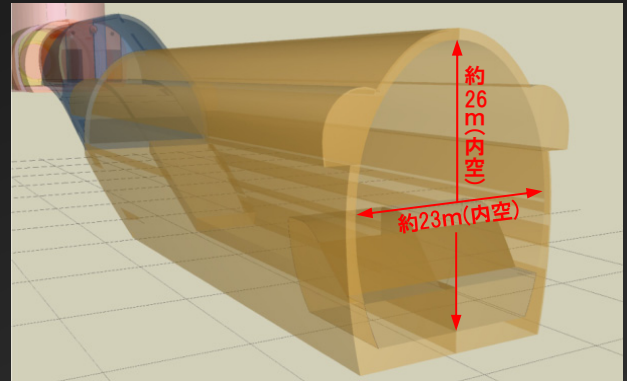
今回は減勢池部を紹介します

工事位置図



減勢池部とは

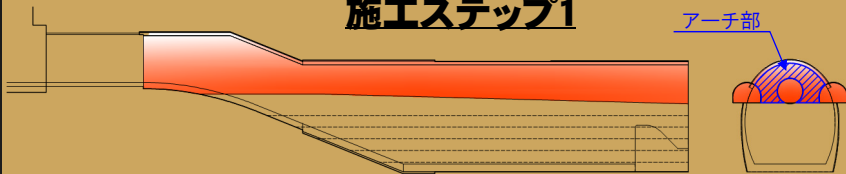
減勢池部は下流に放流される水の勢いを緩めるための施設であり、天ヶ瀬ダム再開発事業では、景観や騒音に配慮してトンネル内に配置しています。完成すれば水路トンネルとしては日本最大級の断面を有します。



工事の流れ

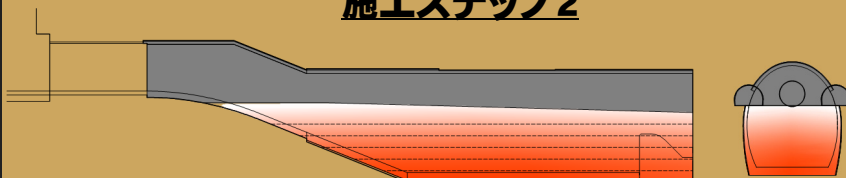
施工段階

施工ステップ1



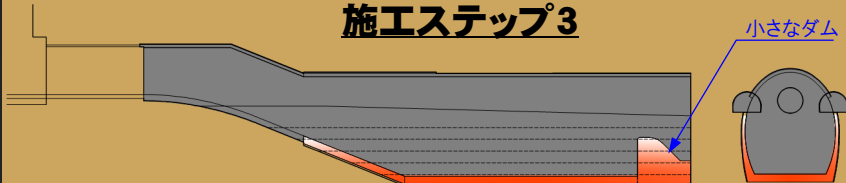
掘削断面が大きいので、トンネル上の山が崩れないように、まず、3つの小さなトンネルを掘ります。次に、3つの小さなトンネルからアーチ部全体を掘削し、大きな断面へと広がっていきます。

施工ステップ2



アーチ部を完成させた後、トンネル全体を掘り下げていきます。

施工ステップ3

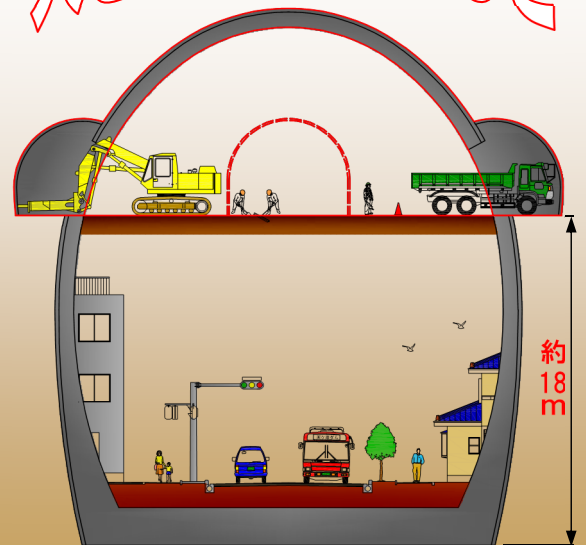


一番下まで掘り下げた後、底盘部と横の壁をコンクリートで覆い、トンネルの出口手前に吐き出す水の勢いを緩めるための小さなダムを造り減勢池部が完成します。



H28.4月撮影

大きさを比較すると



完成した断面と日常の風景と比べると減勢池部がどれだけ大きな施設なのかよく分かります。

工事箇所周辺道路の通行規制等を行なっています。詳しくはHPをご覧ください。

『魅せる!現場』やっています! 詳しくは近畿地方整備局HP『魅せる!現場』内をご覧ください。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/info/constinf/index.html>

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/genbakengaku/index.html>

発行 |



国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所

〒520-2279 滋賀県大津市黒津4丁目5-1

TEL : 077-546-0844

<http://www.kkr.mlit.go.jp/biwako/>

